

大学の世界展開力強化事業(AIMSプログラム) H27取組概要 広島大学

【構想の名称】(選定年度25年度・AIMSプログラム)

アジアの共同経済発展と信頼関係の確立による平和構築に貢献する中核人財教育プログラム

【プログラムの目的・養成する人材像】

本学の基本理念「平和を希求する精神」と「地域社会・国際社会との共存」に基づき、本学において強みのある学問分野の教育・研究資源を提供し、アジアの共同経済発展と信頼関係の確立による平和構築に貢献する中核人財を育成する。

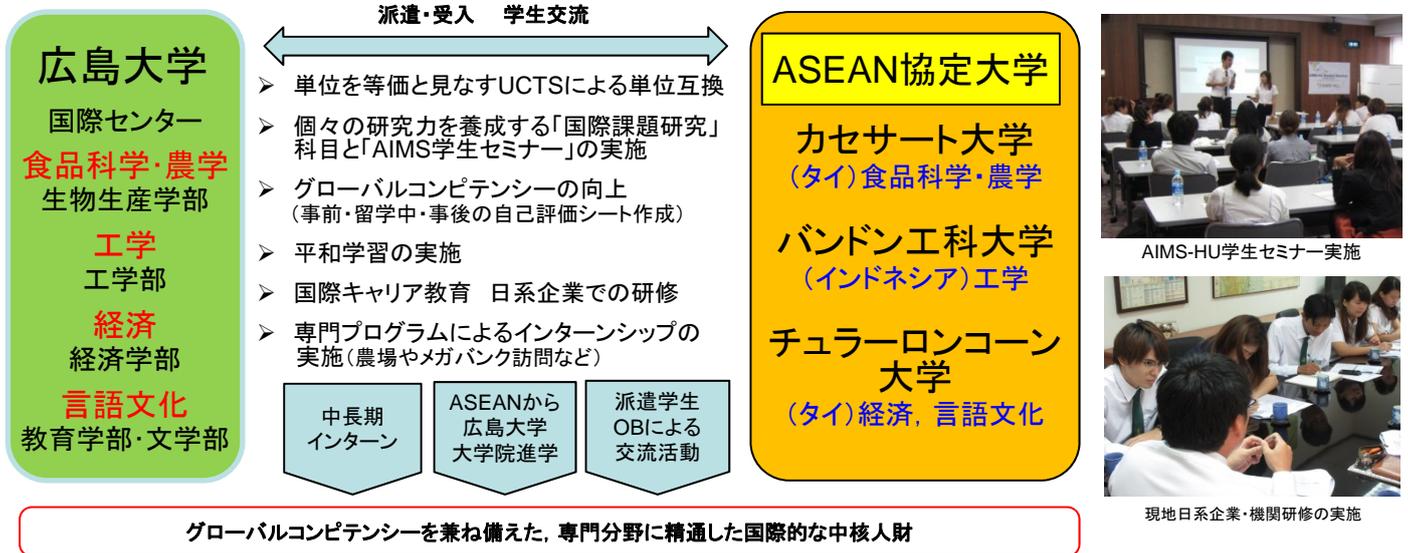
【構想の概要】

(1)食品科学と農学, (2)工学, (3)経済学, (4)言語・文化の4分野で、学士課程における一学期間の学生交流を行う。英語による講義、学生によるAIMS学生セミナーや国際課題研究、留学先/留学後の国際キャリア教育を通じ、グローバル・コンピテンシー(国際コミュニケーション力, 成果志向, 協調性, 自己理解力, 異文化理解力, リーダーシップ, 基本的研究・発表力)と、実社会の即戦力となるための能力を鍛える。

■ 交流プログラムの質の保証

- 新たなUCTS(UMAP単位互換制度)の概念に基づき、換算方式の異なる双方向の単位互換を実現。
- 協定大学との詳細な事前協議に基づく、専門教育科目内容の互換性向上と授業科目の3単位化を推進。
- 獲得すべきグローバル・コンピテンシーを設定し、学生の自己評価を基本としたコンピテンシー評価を実施。

■ 交流プログラムの内容



■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

注)H27までは実績、H28以降は計画

	H25						H26						H27						H28						H29					
	M	I	T	V	P	B	M	I	T	V	P	B	M	I	T	V	P	B	M	I	T	V	P	B	M	I	T	V	P	B
学生の派遣	0	0	0	0	0	0	0	2	23	0	0	0	0	1	21	0	0	0	-	2	23	-	-	-	-	2	23	-	-	-
学生の受入	0	0	0	0	0	0	0	3	19	0	0	0	0	4	22	0	0	0	-	5	23	-	-	-	-	5	23	-	-	-

M:マレーシア I:インドネシア T:タイ V:ベトナム P:フィリピン B:ブルネイ

■ 外国人学生の受入・日本人学生派遣のための環境整備

【受入・派遣共通】

- 専任プログラムコーディネータと各部局サポート支援職員による、きめ細やかな学生支援
- 全学相互学生交流活動の実施(学内国際交流活動, ランチ交流会等)

【受入】

- オリエンテーションの実施
- シラバスの整備・履修相談対応
- 部局支援職員による在籍管理・学生支援
- 学生チューター・TAの配置
- 部局奨学金の設立など経済的支援の拡充

【派遣】

- 事前学習 (ESP(目的別英語), 現地語・文化理解等)の実施
- オリエンテーションの実施, 履修相談対応
- 出国から帰国までのリスク管理・学生支援
- 派遣学生OBによる報告会・情報提供



海外渡航リスク管理セミナー



学生による国際交流活動
(東広島市市民協働のまちづくり活動応援補助金事業。)

■ プログラム情報の公開・成果の普及

- 協定大学との新たな派遣プログラム構築・実施(タイ・バンコクでのSTARTプログラム)
- 日本人学生の大学院進学および海外展開を行っている企業・機関への就職
- 受入学生の本学および日本国内大学院への進学・日系企業への就職
- 派遣学生が自主的に企画し獲得した自治体補助金による国際交流活動の実施, 学内留学推進活動
- 専用ウェブサイトおよびSNS等による学内外へのプログラム活動の周知